



きやま

真庭市立木山小学校だより

R5年度 第11号

令和5年 6月21日(水)発行

楽しかった「木山わくわくランド」

6月17日(土)の午前中、「木山わくわくランド」を実施しました。今年度は、同行事を地域学校協働活動として位置づけ、学校運営協議会と地域学校協働本部と学校教職員で2度の企画会をもち、準備と運営を行いました。

当日も企画会メンバーの方は講師または役員として参加していただき、まさに「地域の方が先生」となって、子どもたちは時間いっぱい楽しく活動させていただきました。開会式で山口耀獅くんのリードにより「よろしくお願ひします」のあいさつをした後、100分間の活動が始まりました。

各講座の活動内容をご紹介します。「竹細工」は、竹で作った竹とんぼや竹馬、水鉄砲などで遊びました。「手芸」は、お花のリースとクマの人形かざりを作りました。「スポーツ」は、モルック・ボッチャ・ラダーゲッターなどのニュースポーツを楽しみました。「わくわくクッキング」は、お好みトーストと黒豆ジュースを作り、おまけでパンナコッタもいただきました。「陶芸教室」は、お皿やコップなどを作りました。「ペットボトル工作」は、水陸両用の帆掛け船を作りました。「草花を生けよう」は、ペットボトルで花器を作り、生け花を楽しみました。

どの講座も時間いっぱい、目を輝かせて子どもたちは熱心に活動に取り組みました。閉会式の感想発表・活動紹介では、「普段はできないことを体験させていただいて、嬉しかった。」「初めての体験だったけど、とても楽しかった。」などの感想が聞かれました。地域の方からも子どもたちが生き生きと活動する様子に「子どもたちの発想の豊かさに驚かされた。」「一緒に活動できて、楽しかったです。」という声もいただきました。たくさんの準備をしていただき、また当日も大変お世話になり、ありがとうございました。



スポーツ



陶芸



手芸



竹細工



草花を生けよう



料理



ペットボトル工作

2年生「食育指導」

給食が自校方式から市中央食育センターからの受配方式となり、1年が経ちました。今年度は市中央食育センター栄養士の方と本校職員とで連携し、年間計画に基づいて食育指導や給食時の指導を行っています。

6月15日(木)4校時は2年生の食育指導の時間でした。外食と比べて、給食は多くの食材が使われていることを実感した後、食べ物は赤・黄・緑のグループに分けられることや、それぞれのはたらきを教えていただきました。

そして、3つのグループの食品をバランスよく食べることで、健康な身体で元気に過ごせることを学びました。授業後の給食時には、苦手な野菜の副菜をがんばって食べようとするなど、学んだことを実践しようとする姿が見られました。



第2回まとあてヒット大会



6月15日(木)の昼休み、体育委員会主催の第2回まとあてヒット大会が行われました。今回もどの班も気合い十分。練習も本番も全力投球でがんばっていました。

結果は、第1位が2・3・4・5・6・7・8・9・10・11班、第2位が12班となりましたが、前回より得点が上がった班が5つもありました。やはり回数を重ねることで、投力やコントロールが向上

するようです。次回は7月6日の予定です。さらなる記録向上を期待しています。

「よい歯の集会」

6月19日(月)のお昼休み、保健委員会主催の「よい歯の集会」を開催しました。

歯のはたらきや正しい歯みがきの仕方について、1~6年生みんなが理解を深められるように保健委員が制作したクイズや動画を通じて紹介してくれました。

また学校歯科医の飯田先生もご来校くださり、虫歯ができるメカニズムについてお話ししてくださいました。「ただらだと食べ続けないで、食べる時間を決めて食事をする」「寝る前の歯みがきを丁寧にする」ことが虫歯をつくらぬ上で重要とのことでした。

生涯にわたってよい歯を保てるように、今から歯を大切に生活をしてほしいです。

